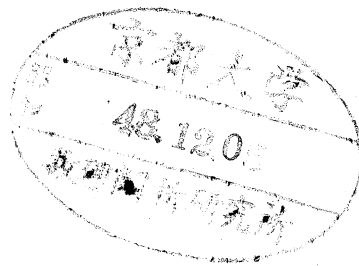


K-510

数理解析研究所講究録191

不等式に関する研究



京都大学数理解析研究所

1973年11月

不等式に関する研究会報告集

1973年5月24日～5月26日

目 次

1. 不等式に関する研究会に寄せて…………… 1
一松 信
2. 三角多項式に関するいくつかの不等式について
——大さい篩の理論から…………… 2
名大 理 小林 功武
3. Martingale Transforms についての積分不等式
とくに行列型の作用素の比較について…………… 4
東北大 敬養 疫利 千波
4. 数理経済学における不等式…………… 17
慶応大 疫部 隆一
5. 三角形の辺の長さについての不等式の一般的解法……………
…………… 27
千葉大 敬養 大関 信雄
6. Ky-Fan の不等式について
$$\prod_{i=1}^n x_i / \left(\sum_{i=1}^n x_i \right)^n \leq \prod_{i=1}^n (1-x_i) / \left(\sum_{i=1}^n (1-x_i) \right)^n \dots\dots\dots 30$$

千葉大 敬養 大関 信雄

7.	誤差評価と不等式	34
	京大 数研	一松 信
8.	Esseen の不等式について	42
	岡山大 理	内山 三郎
9.	Generalized tangent の carrier と Lipschitz の不等式について	52
	信大 理	浅田 明
10.	Wirsing の不等式について	60
	岡山大 理	鹿野 健
11.	重積分の近似計算について	67
	名工大 数	江田 義計
12.	絶対値・ノルム・付値	77
	慶応工大	中沢 英昭
13.	関数による平均値の比較不等式について	78
	法政大 工	安藤 四郎
14.	絶対単調数列に関する性質	81
	京大 数研	一松 信
	京大 数研	荒木 不二洋
15.	Extreme values of an implicit function	84
	東北大 教養	望月 望

不等式に関する研究集会に寄せて

この講究録は、1973年5月24日～26日に開催された標記の研究集会の報告である。

不等式は数学の諸分野に現われる技法であり、とくに諸分野間のアイディアの交流が望まれる。今回は第1回目であり、問題提起や興味ある結果の紹介が主であった。多少雑然とした感じであるが、正規の講演のほか、出席者各自からの問題提起や、提出された問題に対する解答なども、いくらかとり入れた。また当日発表されたものではないが、話題に上った関連話題も若干とり入れた。

どちらかというと、今回の内容は、実際の企画立案者鹿野健を中心として、解析数論が主となっているが、諸方面に関係のある話題が盛りられていると思われる。

今後ともこういう交流が進められ、たとえば *Shiksha* 編の "Inequalities" に匹敵する論文集が作られることを希望する。

(一松 信記)